

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：林業振興費

事業名 林地台帳情報精度向上事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 森林活用推進課 森林吸収源対策室 電話番号：058-272-8821
森林吸収源対策係

E-mail：c11513@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 6,421 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	6,421	6,421	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- 平成31年4月に森林所有者による適正な管理がなされていない森林を所有者に代わり市町村が管理する制度として森林経営管理制度が施行された。
- 同年に運用が開始された「林地台帳」は市町村が統一的な基準に基づき、森林の土地の所有者等の情報を整備、公表するもので、森林施業の集約化に活用されることが期待されている。
- 林地台帳がより活用されるためには、台帳情報の確認更新により、情報の精度を向上させることが必要となるが、市町村が掲載された情報を更新し、適切な状態を維持するためには財政的な負担が大きく、支援が必要である。

(2) 事業内容

市町村が整備・公表している「林地台帳」に掲載されている森林の土地の所有者情報などの精度を向上させる取り組みに対して補助金を交付し、市町村における森林施業の集約化促進を支援する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国費 10/10、補助率：補助対象経費の1/2以内(県費負担はなし)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	6,421	市町村が整備する森林の土地所有者等情報などの精度向上に要する経費
合計	6,421	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4期岐阜県森林づくり基本計画において、市町村の森林経営管理制度の取組みを支援することとしている。

(2) 国・他県の状況

国の「森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策補助金等交付等要綱」等に基づき実施されるものであり、全国で同様の事業が実施される見込み。

(3) 後年度の財政負担

国の「森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策補助金等交付等要綱」等に基づき実施するため、財政負担は生じない予定。

(4) 事業主体及びその妥当性

- 1) 事業主体：市町村
- 2) 妥当性：国の「森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策補助金等交付等要綱」等に基づく

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・令和元年度から始まった森林経営管理制度について、市町村が自ら整備した林地台帳を活用し、森林所有者への意向調査を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R3)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①市町村による意向調査実施面積	1,925	1,925	4,500	6,500	10,000	19%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <p>指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %</p>
令和 3 年度	<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <p>指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %</p>
令和 4 年度	<div style="border: 1px solid black; height: 80px; width: 100%;"></div> <p>指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)
3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)
2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

相続発生後、長期間登記がなされていない森林などで所有者探索を要する森林は多く、林地台帳の精度向上には長期間を要する。

(次年度の方向性)

国の補助事業を活用し、市町村の支援を継続して実施する。